

- 1.時間にかけて（誓う）。
- 2.本当に人間は、喪失の中にいる。
- 3.信仰して善行に勤し・、栗いに真理を勧めあい、また忍耐を勧めあう者たちの外は。

SURA 104.中傷者章〔アル・フマザ〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.災いなるかな、凡ての悪口を言って中傷する者。
- 2.財を集めて計算する（のに余念のない）者。
- 3.本当にその財が、かれを永久に生かすと考えている。
- 4.断じてそうではない。かれは必ず業火の中に、投げ込まれる。
- 5.業火が、何であるかをあなたに理解させるものは何か。
- 6.（それは）ぼうぼうと燃えているアッラーの火、
- 7.心臓を焼き尽し、
- 8.かれらの頭上に完全に覆い被さり、
- 9.（逃れることの出来ない）列柱の中に。

SURA 105.象章〔アル・フィール〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.あなたの主が、象の仲間に、どう対処なされたか、知らなかったのか。
- 2.かれは、かれらの計略を壊滅させられたではないか。
- 3.かれらの上に群れなす数多の鳥を遣わされ、
- 4.焼き土の礫を投げ付けさせて、
- 5.食い荒らされた藁屑のようになされた。

SURA 106.クライシュ族章

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.クライシュ族の保護のため、
- 2.冬と夏のかれらの隊商の保護のため、（そのアッラーの御恵・のために）
- 3.かれらに、この聖殿の主になしよ。

4.飢えに際しては、かれらに食物を与え、また恐れに際しては、それを除き心を安らかにして下さる御方に。

SURA 107.慈善章〔アル・マーウーン〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.あなたは、審判を嘘であるとする者を見たか。
- 2.かれは、孤児に手荒くする者であり、
- 3.また貧者に食物を与えることを勧めない者である。
- 4.災いなるかな、礼拝する者でありながら、
- 5.自分の礼拝を忽せにする者。
- 6.(人に)見られるための礼拝をし、
- 7.慈善を断わる者に。

SURA 108.潤沢章〔アル・カウサル〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.本当にわれは、あなた(ムハソマド)に潤沢を授けた。
- 2.さあ、あなたの主に礼拝し、犠牲を捧げなさい。
- 3.本当にあなたを憎悪する者こそ、(将来の希望を)断たれるであろう。

SURA 109.不信者たち章〔アル・カーフィルーン〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.言ってやるがいい。「おお不信者たちよ、
- 2.わたしは、あなたがたが崇めるものを崇めない。
- 3.あなたがたは、わたしが崇めるものを、崇める者たちではない。
- 4.わたしは、あなたがたが崇めてきたものの、崇拝者ではない。
- 5.あなたがたは、わたしが崇めてきたものの、崇拝者ではない。
- 6.あなたがたには、あなたがたの宗教があり、わたしには、わたしの宗教があるのである。」

SURA 110.援助章〔アン・ナスル〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。